

2021年3月23日

各 位

## 不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区大手町一丁目7番2号  
サンケイリアルエステート投資法人  
代表者名 執行役員 太田 裕一  
(コード番号：2972)

## 資産運用会社名

株式会社サンケイビル・アセットマネジメント  
代表者名 代表取締役社長 太田 裕一  
問合せ先 取締役財務・IR部長 向井 篤  
TEL：03-5542-1316

資産運用会社における運用ガイドラインの改定  
(サステナビリティ方針の制定) に関するお知らせ

サンケイリアルエステート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する資産運用会社である株式会社サンケイビル・アセットマネジメント（以下「本資産運用会社」といいます。）は、本日開催の投資委員会において、運用ガイドラインを改定することを決定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

## 記

## 1. 運用ガイドラインの改定の目的

本資産運用会社は、本投資法人の資産運用業務に際し、環境（Environment）・社会（Society）・内部統制（Governance）（併せて、以下「ESG」といいます。）の持続可能性（サステナビリティ）への配慮が、本投資法人の中長期的な競争力や投資主価値の持続的な向上に不可欠であるとの認識のもと、サステナビリティへの取組みの強化を目的に、本資産運用会社の運用ガイドラインにおいて、新たに「サステナビリティ方針」を制定しました。

なお、本投資法人は、サステナビリティへの取組みの強化の一環として、本年の「GRESBリアルエステイト評価」（注）への参加を予定しています。

（注）GRESBは、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。「GRESBリアルエステイト評価」は、不動産セクターの会社・ファンド単位での環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測り、投資先の選定や投資先との対話に用いるためのツールとして創設され、国際的な投資のベンチマークとなっています。

## 2. 運用ガイドラインの改定内容（サステナビリティ方針の内容）

## (1) 地球環境の保全、運用資産の環境負荷低減

運用資産における省資源・省エネルギーの推進や節水・水資源の有効利用及び廃棄物削減・リサイクル等、循環型社会への寄与及び環境との共生を図りながら地球環境の保全を目指します。また、運用資産における温室効果ガス排出量、水使用量、廃棄物排出量等の環境目標及び当該目標を達成するための具体的な取組内容を定め、環境負荷低減を図ります。

(2) 地域・社会（コミュニティ）への貢献

運用資産を通じて、地域・社会（コミュニティ）への貢献や、周辺地域との良好な関係の構築に努めます。

(3) 外部のステークホルダーとの協働

運用資産のテナント、PM 会社及びマスターリース会社等の外部のステークホルダーと良好な関係を構築し、連携・協働していくことにより、サステナビリティ方針の内容を実践することを目指します。

(4) 役職員への取組み

ESG に係る継続的な教育・啓発活動を実施し、役職員の ESG への配慮に対する理解を深め、実行力を高めます。また、健康で安全・快適な職場環境づくり、人材育成及びワークライフバランスの取組みにより、役職員一人ひとりが十分に能力を発揮できる環境を整備します。

(5) コンプライアンスの遵守、内部統制体制の構築・整備

全てのステークホルダーの期待に応えることを目指し、ESG 関連の法令・規則及びコンプライアンスの遵守に加え、さらなる内部統制体制の強化に取り組むことで、公正な取引、情報の適切な管理及び利益相反防止を徹底します。

(6) ESG 情報の開示と透明性の確保

ESG に関する情報の適時適切な開示に努めるとともに、環境認証の取得や国際的な基準の採用等の外部評価も活用した透明性の確保に努めます。

3. 運用ガイドラインの改定日

2021 年 3 月 23 日

4. 今後の見通し

本件変更による、公表済みの2021年2月期（2020年9月1日～2021年2月28日）及び2021年8月期（2021年3月1日～2021年8月31日）における本投資法人の運用状況への影響はありません。

以上

\* 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.s-reit.co.jp/>